

## 中央畜産研修施設の防疫対応について

令和 8 年 4 月  
(独)家畜改良センター  
中央畜産研修施設

中央畜産技術研修会に参加される方をはじめ中央畜産研修施設をご利用される方は、防疫上等の理由から下記事項についてご確認の上、厳守をお願いします。

1. 中央畜産研修施設に入所する場合は畜産関連施設等で使用した衣類、靴及び物品は持ち込まないで下さい。  
また、当日は畜産関連施設等を訪問しないで下さい。  
やむを得ず自宅の畜産施設を含む畜産関連施設等に訪問した場合は、施設を退出した後に、携行品（時計、眼鏡等）の洗浄・消毒、着替え、入浴・洗髪等の防疫措置を確実に実施してから参加して下さい。
2. 畜産関連施設等に入った車両で参加する場合は、車両の洗浄・消毒を確実に実施してから参加して下さい。  
必要に応じて、中央畜産研修施設入場時に車両消毒を行う場合がありますのでご了承ください。
3. 悪性伝染病の防疫作業に従事する場合は、作業後 7 日間以上空けてから研修に参加できるよう計画して下さい。また悪性伝染病の防疫作業に使用した車両で入所する場合は、車両の洗浄・消毒を実施後、7 日間以上空けた車両をご使用ください。
4. 現地研修を家畜改良センター（以下、「センター」という。）の衛生管理区域（家畜飼養区域、草地等（ただし、家畜園は除く。）及び外部の畜産農家、畜産関連施設で行われる場合は以下の事項を厳守してください。
  - (1) 当日は他の畜産施設（自宅の施設を含む。）に立ち入らないこと
  - (2) 海外から帰国後 1 週間以上経過していること
  - (3) 過去 4 カ月（鶏・馬関係施設は 2 カ月）以内に海外で使用した衣類及び靴を持ち込まないこと
  - (4) センターが用意するディスポつなぎ等を着用すること（スカート及びヒール靴等は避けてください。）
  - (5) 写真、ビデオ撮影は訪問先において撮影可能かどうか確認した上で行って下

さい。

なお、カメラ等の持ち込みの際はアルコール消毒を実施して下さい。

(6) 以上の他に、家畜を扱う実習では、追加の条件や研修施設入所後の防疫措置をお願いすることがありますので、引率者や説明者の指示に従って行動して下さい。

不明な点は以下の連絡先にお問い合わせ下さい。

#### 中央畜産研修施設の連絡先

〒961-8511 福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1番地  
独立行政法人 家畜改良センター 中央畜産研修施設  
メールアドレス [kensyu@nlbc.go.jp](mailto:kensyu@nlbc.go.jp)  
電話 0248-25-7060 FAX 0248-25-6755